

施策番号	1211		
施策名	住み慣れた地域のなかで支え合い安心してくらすしくみづくり		
概要	地域社会での相互支援の仕組みを再構築するとともに、福祉ボランティアの活動を支援し、地域社会全体で支援の必要なひとの生活を支える社会を構築する。		
担当局	保健福祉局	共管局	なし
上位政策	121 すべてのひとが相互に支え合い安心してくらす		

施策の評価

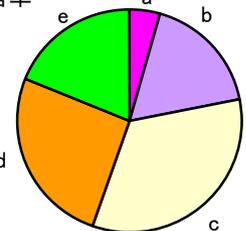
1 客観指標評価

	18年度	19年度	20年度評価				
			前回値	最新値	目標値	達成度	評価
1 ボランティア登録者数（人）	a	a	49415	59747	49415	120.9%	a
2 福祉ボランティアセンター来館者数（人）	-	-	98137	95087	98137	96.8%	b
3 ファミリーサポートの登録者数（人）	a	a	2975	3577	2975	120.2%	a
4 -	-	-	-	-	-	-	-
5 -	-	-	-	-	-	-	-
6 -	-	-	-	-	-	-	-
7 -	-	-	-	-	-	-	-
8 -	-	-	-	-	-	-	-
9 -	-	-	-	-	-	-	-
10 -	-	-	-	-	-	-	-
	a	a	客観指標総合評価				a

2 市民生活実感評価

設問	万が一のことがあっても地域で支えあう仕組みがあるので、安心である。					
回答	18		19		20	
	回答者数	回答率	回答者数	回答率	回答者数	回答率
a: そう思う	22	4.2%	25	5.2%	33	4.4%
b: どちらかというと思う	107	20.4%	81	17.0%	132	17.6%
c: どちらとも言えない	164	31.2%	149	31.2%	249	33.3%
d: どちらかというと思わない	146	27.8%	122	25.6%	192	25.7%
e: そう思わない	86	16.4%	100	21.0%	142	19.0%
有効回答数	525		477		748	
市民生活実感評価	d		d		d	

20回答率



- a: そう思う
- b: どちらかというと思う
- c: どちらとも言えない
- d: どちらかというと思わない
- e: そう思わない

* この評価は、毎年5月頃に実施している京都市市民生活実感調査のアンケート結果を基にしています。

3 総合評価（客観指標総合評価＋市民生活実感評価）

	18	19	20
客観指標総合評価	a	a	a
市民生活実感評価	d	d	d
総合評価	C	C	C
重み付け	(理由)		
<input type="checkbox"/> 客観指標	<input checked="" type="checkbox"/> 市民の実感	地域社会全体で支援の必要なひとの生活を支える社会が構築されていることを市民が実感することが重要であることから、市民生活実感評価を重視する。	

4 原因分析・今後の方向性

客観指標評価は、ボランティア登録者数及びファミリーサポート登録者数は大きく伸びており、全体としては大変良い状況にある。一方で、市民生活実感評価はやや悪い状況にあるが、両評価を総合的に勘案して、施策の目的がそこそこ達成されていると評価している。

地域福祉活動は、福祉ボランティア活動をはじめとする市民活動の進展と相まって着実に推進されているが、福祉に対するニーズの複雑多様化等を踏まえ、今後も平成16年3月に策定した「京（みやこ）地域福祉推進プラン」に基づき、自助・共助・公助の考え方に基づく新しい福祉社会の構築に向け、取組を進める。

（参考）この施策実現のための主な事務事業

	事業名	19年度予算 (千円)*	20年度予算 (千円)*	19年度事務事業評価に おける今後の方向性	担当部・課
1	災害見舞金、災害弔慰金支給	3,437	3,437	現状のまま継続	保健福祉局保健福祉部保健福祉総務課
2	サービスアセスメント事業	1,564	2,151	現状のまま継続	保健福祉局保健福祉部保健福祉総務課
3	社会福祉協議会助成	426,146	432,627	効率化等による見直し	保健福祉局生活福祉部地域福祉課
4	区ボランティアセンター運営	25,456	25,456	現状のまま継続	保健福祉局生活福祉部地域福祉課
5	ボランティア活動推進助成	2,175	2,175	現状のまま継続	保健福祉局生活福祉部地域福祉課
6	福祉地区対策事業	75,031	73,744	縮小等による見直し	保健福祉局生活福祉部地域福祉課
7	夏季歳末特別生活資金貸付	210,810	208,637	現状のまま継続	保健福祉局生活福祉部地域福祉課
8	京都社会福祉会館運営補助	3,486	3,486	現状のまま継続	保健福祉局生活福祉部地域福祉課
9	ホームレス緊急福祉対策	9,349	7,997	現状のまま継続	保健福祉局生活福祉部地域福祉課
10	地域福祉権利擁護事業	77,822	77,964	現状のまま継続	保健福祉局生活福祉部地域福祉課
11	戦争犠牲者援護事業	41,497	41,497	現状のまま継続	保健福祉局生活福祉部地域福祉課
12	戦没者追悼式	9,696	9,196	現状のまま継続	保健福祉局生活福祉部地域福祉課
13	高校生奨学金（教育扶助資金）	348,706	350,731	現状のまま継続	保健福祉局生活福祉部地域福祉課
14	内職授産事業	14,035	13,089	縮小等による見直し	保健福祉局生活福祉部地域福祉課

15	民生委員・児童委員活動費	294,067	278,423	現状のまま継続	保健福祉局生活福祉部地域福祉課
16	中国語通訳者派遣事業	8,940	9,025	現状のまま継続	保健福祉局生活福祉部地域福祉課
17	生活保護就労支援事業	11,414	11,724	現状のまま継続	保健福祉局生活福祉部地域福祉課
18	水洗便所設置助成金	2,369	2,369	現状のまま継続	保健福祉局生活福祉部地域福祉課
19	修学旅行援助金	4,271	4,240	現状のまま継続	保健福祉局生活福祉部地域福祉課
20	外国人教育扶助	4,574	4,370	現状のまま継続	保健福祉局生活福祉部地域福祉課
21	京都市福祉ボランティアセンター	252,286	255,412	現状のまま継続	保健福祉局生活福祉部地域福祉課
22	宿泊等援護事業	9,237	9,237	現状のまま継続	保健福祉局生活福祉部地域福祉課
23	小規模共同生活支援事業	5,890	5,890	現状のまま継続	保健福祉局生活福祉部地域福祉課
24	地域福祉推進事業	17,674	16,924	現状のまま継続	保健福祉局生活福祉部地域福祉課
25	ホームレス法律相談事業	2,063	2,063	現状のまま継続	保健福祉局生活福祉部地域福祉課
26	ホームレス自立生活支援員派遣事業	7,943	7,956	現状のまま継続	保健福祉局生活福祉部地域福祉課
27	ホームレス自立支援センター事業	57,267	57,267	現状のまま継続	保健福祉局生活福祉部地域福祉課
28	要保護者緊急援護資金貸付事業	21,022	21,022	現状のまま継続	保健福祉局生活福祉部地域福祉課
29	精神保健福祉ボランティア連絡協議会	4,599	4,599	現状のまま継続	保健福祉局こころの健康増進センター
合計		1,952,825	1,942,708		
うち、主たる事業の合計 (従たる事業の合計)		1,952,825 (0)	1,942,708 (0)		

* 予算額には人件費及び施設管理に係る経費を含む

施策名	1211	住み慣れた地域のなかで支え合い安心してくらせるしくみづくり					
指標名	ボランティア登録者数（人）						
担当課	地域福祉課	連絡先	251-1175				
1 指標の説明							
京都市福祉ボランティアセンターが実施しているボランティア保険の加入者数							
2 指標の意味			3 算出方法・出典等				
市民のボランティア活動の参加状況を示す指標			京都市福祉ボランティアセンターから毎年報告される数値				
4 数値							
	前回数値	最新数値	推移	目標値			
	18年度	19年度		数値	根拠	達成度	
数値	49415	59747	10,332人増	49415	過去3年間の最高値	120.9%	
	全国順位	中長期目標			備考		
		数値	目標年次	達成度		根拠	
数値	-	-	-	-		-	
5 評価基準			6 基準説明		7 評価結果		
最新の数値が a：過去3年間の最高値以上 b：過去3年間の最高値と上中間（最高値と平均値の間）の間 c：過去3年間の上中間と平均値の間 d：過去3年間の平均値と下中間（平均値と最低値の間）の間 e：過去3年間の下中間以下			登録者数は年度によってある程度変動することがあり、一定安定的な数字と比較する必要があるため、評価対象年度（19年度）を除く過去3年間の数値をもとに基準を設定した。 最高値 49,415人（平成18年度） 平均値 46,531人 最低値 42,401人（平成16年度）		18	19	20
					a	a	a

指標名	福祉ボランティアセンター来館者数（人）						
担当課	地域福祉課	連絡先	251-1175				
1 指標の説明							
京都市福祉ボランティアセンターの来館者数							
2 指標の意味			3 算出方法・出典等				
市民のボランティア活動への支援の状況を示す指標			京都市福祉ボランティアセンターから毎年報告される数値				
4 数値							
	前回数値	最新数値	推移	目標値			
	18年度	19年度		数値	根拠	達成度	
数値	98137	95087	3050件減	98137	過去3年間の最高値	96.8%	
	全国順位	中長期目標			備考		
		数値	目標年次	達成度		根拠	
数値	-	-	-	-		-	
5 評価基準			6 基準説明		7 評価結果		
最新の数値が a：過去3年間の最高値以上 b：過去3年間の最高値と上中間（最高値と平均値の間）の間 c：過去3年間の上中間と平均値の間 d：過去3年間の平均値と下中間（平均値と最低値の間）の間 e：過去3年間の下中間以下			参加者数は年度によってある程度変動することがあり、一定安定的な数字と比較する必要があるため、評価対象年度（19年度）を除く過去3年間の数値をもとに基準を設定した。 最高値 98,137人（平成18年度） 平均値 92,376人 最低値 81,786人（平成16年度）		18	19	20
					-	-	b

施策名	1211	住み慣れた地域のなかで支え合い安心してらせるしくみづくり
-----	------	------------------------------

指標名	ファミリーサポートの登録者数（人）
-----	-------------------

担当課	児童家庭課	連絡先	251-2380
-----	-------	-----	----------

1 指標の説明

京都市ファミリーサポートセンターの会員として登録している人の人数

2 指標の意味

地域で安心して子育てをするためのサービス提供体制の充実度を示す指標

3 算出方法・出典等

会員数の総合計
(出典：事業実績報告書)

4 数値

	前回数値	最新数値	推移	目標値		
	18年度	19年度		数値	根拠	達成度
数値	2975	3577	602人増	2975	過去3年間の最高値	120.2%

	全国順位	中長期目標			備考
		数値	目標年次	達成度	
数値					

5 評価基準

最新の数値が
a：過去3年間の最高値以上
b：過去3年間の最高値と上中間（最高値と平均値の間）の間
c：過去3年間の上中間と平均値の間
d：過去3年間の平均値と下中間（平均値と最低値の間）の間
e：過去3年間の下中間以下

6 基準説明

会員数は上昇傾向にあることが好ましい指標であるため、過去3年間の数値を基に、最高値以上をa、平均値以上をcとし、最低値も含めた按分で基準を設定した。なお、平成14年度事業開始のため今年度は過去4年とする。
最高値：2,975（平成18年度）
平均値：2,469
最低値：1,980（平成16年度）

7 評価結果

18	19	20
a	a	a